

## えぐちーず

(部内資料)

連絡先 日本共産党区議団控室 世田谷区世田谷 4-21-27 区役所第2庁舎内

Tel 5432-2791 fax 3412-7480 メール eguchi@jcp-setagaya.jp

ブログ <http://e51d4legc.blog137.fc2.com>

ホームページ <http://egucheese.net/link>

2014年6月17日

6月10日から区議会第2回定例会がはじまりましたので、ご報告いたします。  
この間、「えぐちーず」の発行が滞ってしまい、皆さまには大変ご迷惑をおかけしました。

今後、また区政や活動報告を適宜行わさせていただきますので、お読み下されば嬉しく思います。

よろしく願いいたします。

江口 じゅん子



### 超党派による 「集団的自衛権行使容認を 行わないよう求める意見書」 を区議会に提出しました

国政では、今国会の会期末にも、閣議決定によって集団的自衛権行使容認の解釈改憲を強行しようとしています。

区議会では、日本共産党、生活者ネット・社民無所属・行革110番、レインボー世田谷の11名が提出者となり、「解釈改憲による集団的自衛権行使容認を行わないよう求める意見書」を出しました。(意見書は裏面参照)

6月12日区議会で共産党の中里 光夫議員が意見書の賛成討論にたちました。

意見書は、下表のとおり反対多数で否決されました。

(表の○は賛成、×は反対、星印は議場で意見を述べた党)

議案番号	件名	自民	公明	生ネ社	共産	民主	F行革	緑	新風	減税	虹	世田谷	あらた	みんな	無所属
議案第16号 (日程第16)	解釈改憲による集団的自衛権行使容認を行わないよう求める意見書	×	×	○	○	○	○	○	×	○	○	×	×	×	×
				★	★			★						★	

#### 共産党の賛成討論要旨

「集団的自衛権行使を容認するということは、日本を海外で戦争する国にしてしまうことであり、日本共産党は絶対に認めることが出来ません。

閣議決定による解釈改憲は、立憲主義をないがしろにした暴挙です。

今回提案の意見書は、憲法改正の意見の違いを超えて、立憲主義を尊重し、解釈改憲に反対するという点で一致出来るものです。

同僚議員のみなさん、この意見書に賛成し、『解釈改憲反対』の声を世田谷区議会からあげていきましょう。」

#### ◎江口より一言

私自身「子どもたちを戦場に行かせる国に絶対にしてはならない！」という気持ちで今議会に臨みました。

意見書が否決され、悔しい思いでいっぱいですが、共産党の賛成討論の際、他党からのヤジも止まり、議場がシーンと静まり返りました。

今後、解釈改憲を許さないための行動に全力を尽くしたいと思います。

# ●超党派による区議会提出の意見書

議員提出議案第3号

解釈改憲による集団的自衛権行使容認を行わないよう求める意見書

上記の議案を提出する。

平成26年6月12日

提出者 世田谷区議会議員

植田 靖子 江口 じゅん子 大庭 正明 上川 あや  
唐沢 としみ 桜井 稔 高岡 じゅん子 田中 優子  
てるや 里美 村田 義則 桃野 よしふみ

世田谷区議会議長

山口 ひろひさ 様

解釈改憲による集団的自衛権行使容認を行わないよう求める意見書

近代国家においては、「国家権力は憲法によって拘束されるべきである」という、いわゆる立憲主義が広く採用されている。憲法は、政治権力が平和、自由と民主主義、基本的人権を侵すことがないように、国民主権の立場に立って権力をしることに本質的役割がある。従来の国会議論の積み重ねをくつがえし、閣議決定で憲法解釈を変更することは、憲法を軽視し、立憲主義を否定するものである。

よって、政府においては、集団的自衛権行使を容認する解釈改憲を行わないよう強く要望する。

以上、地方自治法第99条の規定により、意見書を提出する。

平成26年6月12日

世田谷区議会議長 山口 ひろひさ

内閣総理大臣 あて

## ●議会への意見書提出に先駆けて、6月7日経堂駅で超党派議員によるアピール行動を行いました



解釈改憲はストップをと訴える超党派の区議ら＝7日、世田谷区・経堂駅前

したが、根幹と安易な総対策案は、案は都民に公表せず、のりではないか、となっ  
フリップ・コメントも  
集まらなかった。そ  
理由について、教育庁  
金子一彦指導部長は  
と繰り返して、理由を明ら  
かにしませんでした。  
・コメントは基本方針  
国はじめ防止対策  
法(昨年6月成立と  
の条例案、国の法律は  
的(1条)、定義(2条)、  
本理念(3条)、いじ  
の禁止(4条)、国の  
務(5条)など35条が  
らなっている。都の条例  
は13条から成り、1条か  
ら9条までは国の法律と  
同じ流れで条文もほぼ同  
じ。他に重大ないじめの  
調査のための組織の設  
置を定めている。

安倍政権が22日までの  
今国会会期中にも、集団  
的自衛権行使容認に向け  
た閣議決定を目指すな  
か、「解釈改憲」反対の  
世論を超党派で広げよう  
という共同宣伝を、世田  
谷区の区議有志が7日、  
同区内の小田急経堂駅  
前で行いました。  
「親として5カ月の子  
どもを育てながら、健や  
か平和な国で育つてほ  
しいと願わない日はな  
い。戦争をしない日本を  
何としても守っていこ  
う(日本共産党江口じ  
ゅん子区議)など、参加  
者が口々に、平和を守る

### 超党派で「解釈改憲」反対

世田谷 区議有志が共同宣伝

東京がみえる新聞  
東京をかえる新聞  
東京民報をまわりの方に

声を世田谷からあげて  
こうと訴えました。  
共同宣伝(配布された  
「安倍政権の暴走にスト  
ップを」私たちは「解釈  
改憲」に反対です」と題  
するチラシ)の前を連れ  
たのは、日本共産党世田  
谷区議団4人、世田谷・  
生活者ネットワーク4  
人、世田谷民主進歩3人、  
社会民主党1人のほか、  
無所属や世田谷区議会独  
自の会派などで活動する  
議員5人の合計17人、定  
数50(現員46)の同区  
議会の3分の1を超える  
人数です。  
有志の議員は19日まで  
閉会の区議会に、安倍政  
権の進める解釈改憲の動  
きへの反対の一点に絞っ  
た意見書を提出すること  
を決めており、多くの区  
民から意見書可決を求め  
る声を区議会に寄せても  
らおと、この日の宣伝  
に取り組みました。

6月15日「東京民報」より

## 「区政報告会」のお知らせ

長らくお休みさせて頂きましたが、皆さまにご挨拶させて頂きます。

ぜひお越しください。

6月24日(火) 14時～  
祖師谷区民集会所・第1会議室

◎里吉ゆみ都議もご挨拶させて頂きます